

武豊町の住民とNPOと企業と行政との協働による

『「はやぶさ」まるごと体験 inたけとよ』プロジェクト

▶ 問合せ 役場企画政策課

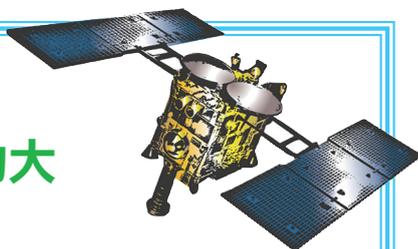
世界で初めて小惑星の資料を地球に持ち帰った「はやぶさ」の偉業に続き、現在「はやぶさ2」が惑星や生命の起源を探る挑戦のため、小惑星リュウグウで活躍しています。

これらの探査機をはじめ、日本で打ち上げられるロケットの固定推進剤は、武豊町にある企業が供給する等、武豊町は日本の宇宙開発に縁が深い町です。

23年に行われた「はやぶさ帰還カプセル展 in たけとよ」では、「はやぶさ」の実物大模型が住民参加で制作され、全国各地を巡回し、人々に「はやぶさ」の偉業を伝えてきました。

今回、武豊町制65周年を記念して、個人・NPO・企業・行政との協働による宇宙開発をテーマにしたプロジェクトを実施します。このプロジェクトを通じて、子どもを中心とした住民の科学への興味関心が高まり、チャレンジするココロが育くまれることを目指しています。

ワークショップ はやぶさ2実物大 模型を作ろう



現在、地域住民が製作中の「はやぶさ2実物大模型」、その太陽光パネルに太陽電池のパーツを貼り付けて、模型を完成させます。完成した模型は、ゆめたろうプラザで展示後に、全国各地で巡回展示する予定です。

日時 5月2日(祝)～6日(振休)
午前の部 10:00～12:00
午後の部 13:00～17:00

場所 ゆめたろうプラザ
2階オープンスペース

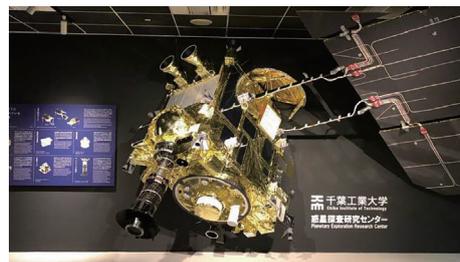
対象 どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴)
料金 無料(申込み不要)

※一度に作業できる人数は10人です。参加状況によってはお待ちいただく場合があります

※ゆめたろうプラザでの展示については、広報たけとよ5月1・15日号をご覧ください



はやぶさ実物大模型たけとよモデル



はやぶさ2実物大模型
千葉工業大学ソラマチモデル



はやぶさ実物大模型たけとよモデル
(吉川真さんと町長によるキックオフイベント)